

准教授

尾上 治子

ONOE Haruko

Profile

栄養専攻准教授。管理栄養士。健康運動指導士。明和女子短期大学卒。沼田市立沼田西中学校にて学校栄養職員、医療法人開成日の出会竹内医院（みなかみ町）、ことぶきデイサービスセンター（併設）等の勤務を経て、**2010年4月**明和学園短期大学着任。主なる研究は、幼児期における食育の実践。災害時における簡単調理法の実践。スポーツ栄養に関する実践。学校行事における食に関する指導等。約**30年間**、管理栄養士として栄養管理、食事指導、地域住民の健康教育等を行ってきた。群馬県教育・保育のキャリアアップ研修会「食育計画の作成と活用」の講師。公益社団法人群馬県栄養士会理事（**2014年～2019年**）。



学生へメッセージ

私は、栄養専攻の必修科目の「栄養の指導」を担当しています。広く食育の実践を中心に、災害時の簡単調理法の工夫やスポーツ栄養に関する事、学校行事における食に関する指導などを中心に地域貢献活動を推進しています。特に平成25年度からは、みなかみ町と連携して「みなかみキッズのクッキング教室」を継続し実施する中で、多くの学びが学生にとっての自信に繋がっていることを実感しています。スポーツ栄養に関する活動は、スポーツ栄養サークルの学生と一緒に高崎経済大学陸上競技部の栄養サポートを実施して4年目を迎えました。

また、本学の伝統の梅干し作りを伝え継承する活動も行っています。近年は、梅ジャムや梅シロップ、梅の塩麴漬、梅の昆布しょうゆ漬など。梅の加工品にも着目しています。このように学生のパワーとユニークな発想をいただきながら様々な体験学修を重ねています。皆さんも一緒にチャレンジしてみませんか。